作成日：　2006 年 12 月 19 日
改訂日(V.4C)：　2023 年 8 月 7 日

安全データシート

１．製品及び会社情報

製品名：　**日農マットタブジャンボ**

会社名：　日本農薬株式会社
住　所：　〒104-8386 東京都中央区京橋 1 丁目 19 番 8 号 京橋ＯＭビル
担当部門：　環境安全・品質保証部
TEL. 050-3490-3494
e-mail: kankyouanzen@nichino.co.jp
緊急連絡電話番号：(平日)　050-3490-3494（環境安全・品質保証部）
(休日、夜間)　04-2929-8961（ＡＬＳＯＫ）

用途及び使用上の制限：農薬（除草剤)、農薬登録の範囲外の使用は不可
ＭＳＤＳ番号：　５３１－１４(Ｍ０６－２７）

２．組成，成分情報

単一製品･混合物の区分：　混合物
有効成分化学名(一般名)：

1) 1-(2-クロロベンジル)-3-(1-メチル-1-フェニルエチル)ウレア（一般名 クミルロン)
2) 2-クロロ - N -(3 - メトキシ - 2 - テニル) - 2',6' - ジメチルアセトアニリド (一般名 テニルクロール)

成分及び含有量：

成　分	含有量	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
クミルロン	18.0%	99485-76-4	―	―
テニルクロール	3.0%	96491-05-3	8-(6)-147	―
〈その他〉				
界面活性剤、発泡剤等	79.0%	―	―	―

３．危険有害性の要約

有害性：　かぶれやすい体質の人は、取り扱いに充分注意する。

環境影響：　水産動植物(魚類、藻類)に影響を及ぼす。

物理的及び化学的危険性：通常の取扱い条件では危険性は無い。

分類の名称：　該当しない。

４．応急措置

吸入した場合：　被災者を速やかに空気の新鮮な場所に移す。異常が現れた場合には、直ちに医師の診療を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染された着衣、靴等を速やかに脱がせ、付着部を多量の水と石けんでよく洗浄する。異常が現れた場合には、医師の診療を受ける。

眼に入った場合：直ちに清浄な流水で 15 分以上洗浄する。眼球、眼瞼の隅々まで水がよく行きわたるように洗う。医師の診療を受ける。

飲み込んだ場合：口の中をすすぎ、カップ１～２杯の水を飲ませる。直ちに医師の診療を受ける。意識がないときには口から何も与えてはならない。

５．火災時の措置

消火時の注意：　消火活動には適切な保護具(自給式空気呼吸器等)を着用し、風上から作業する。高温により発生するガス、煙を吸い込まないように注意する。消火水が下水や河川等の水系に流れ込まないように適切な処置をとる。

消火剤：　粉末、泡沫、水

６．漏出時の措置

付近の人を風上に避難させ、漏出現場への立ち入りを禁止する。適切な保護具(保護衣、保護メガネ、保護マスク等)を着用して、眼や皮膚に触れないようにする。漏出物を集め、密封できる容器に回収する。その後､汚染された場所を水で洗う。漏出物や洗浄水等が河川、下水等に流出し、環境へ影響を与えないように措置する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：　局所排気装置を設置し、換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用し、ガスや粉塵を吸い込んだり、眼、皮膚に触れないようにする。かぶれやすい体質の人は取り扱いに充分注意する。作業後は、すみやかに眼、手、顔を洗い、うがいをする。

保　管：　容器を密封し、換気のよい冷暗所に保管する。50℃を超える高温になる場所には保管しない。食物、飼料等と離し、無関係者、子供の手の届かないところに施錠して保管する。

８．暴露防止及び保護措置

設備対策：　局所排気装置を設ける。取扱い作業場の近くに洗眼、洗面、うがい、安全シャワー設備を設置する。
倉庫などの保管設備で本製品が暴露される可能性は低いが、万が一に破袋などで暴露された場合は、６の「漏出時の措置」の事項に従い措置を講ずる。また、粉塵が発生する可能性は低いが、破袋などにより粉塵が発生した場合はよく換気をし、粉塵が沈静化した後保護具を着用し措置を講ずる。

個人保護具：　状況に応じた適切な保護具を着用する。防塵マスク、保護メガネ、保護衣(長袖・長ズボン)、ゴム手袋

９．物理的及び化学的性質

外観：　類白色錠剤(直径 5cm、厚さ 18mm)
比重：　1.3～1.5
pH：　6.5～7.5
引火点：　データ無し。
発火点：　データ無し。
酸化性：　水に入れると発泡し炭酸ガスを発生する。発泡成分に酸およびアルカリ成分を含む。

１０．安定性及び反応性

安定性：　通常の条件下では安定。

危険な反応：　50℃を超える高温条件では発泡成分が徐々に反応し、二酸炭素を発生する。二酸化炭素ガスにより包装しているアルミ袋が膨れる。

避けるべき条件：50℃を超える高温条件、および高湿条件。

１１．有害性情報

急性経口毒性：	データ無し	
急性経皮毒性：	データ無し	
眼刺激性：	データ無し	
皮膚刺激性：	ウサギ	刺激性無し
皮膚感作性：	モルモット	陰性

１２．環境影響情報

魚毒性：	コイ	LC_{50}値/96hr　24ppm
	オオミジンコ	EC_{50}値/48hr　160ppm
	藻類	EbC_{50}値/0-72hr　0.076ppm
		(*Pseudokirchneriella subcapitata*)

１３．廃棄上の注意

法、条例等に従い安全に処理する。または産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。
空容器：内容物を使い切った後、適切に処理する。

１４．輸送上の注意

容器に異常の無いことを確かめ、転倒、落下しないように積載する。50℃を超えるような高温化での輸送は行わない。

１５．適用法令

農薬取締法
化学物質排出把握管理促進法
　指定化学物質：クミルロン(第１種・管理番号 124)

１６．その他の情報

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。